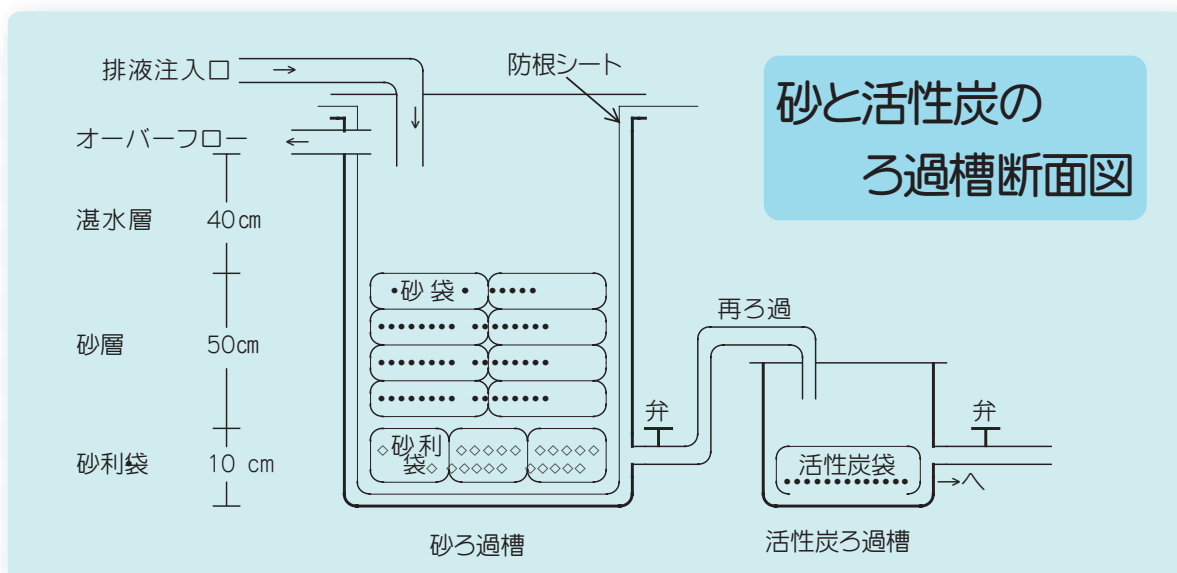


砂および活性炭ろ過法による ロックウールバラ排液の浄化技術

現在、バラのロックウール耕の排液は再利用されることなく系外に廃棄されています。排液を砂と活性炭でろ過し、このろ液の養分濃度を調節することにより、循環再利用ができる技術を開発しました。



- 砂ろ過は、粒径約 0.2mm での砂で行います。
- 活性炭ろ過は、粒径 3～5 mm の活性炭で行います。
- ろ過は、毎分 120～400mL で行います。
- 砂ろ過、活性炭ろ過によりアンモニア、リンおよび鉄の濃度が低下するので、これらの成分濃度を補正して循環再利用します。

